

革新性をテーマにした Adobe MAX 2007 が開催

Adobe AIR 技術を採用した新たなデスクトップアプリケーションや 新バージョンの Adobe Media Player を披露

【2007年10月2日】

米国イリノイ州シカゴ発（2007年10月1日）Adobe Systems Incorporated（NASDAQ：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社）は本日、デベロッパーとデザイナーを対象とした同社最大のイベントである Adobe® MAX において、リッチインターネットアプリケーション（RIA）技術を活用して構築された次世代のアプリケーションや、ホステッドソフトウェアサービスの展示を行います。Adobe MAX 2007 では、世界中のさまざまな業界の先進企業から、新しい Adobe AIR™ 技術による最新アプリケーションの発表、大手放送局やコンテンツプロバイダーとのコラボレーションによる Adobe Media Player を通じた高品質ビデオの提供、新しいホステッドサービスの発表など、アドビシステムズ社の RIA 技術に対する業界からの意気込みを反映した数々の展示が行われます。

アドビシステムズ社のプラットフォーム事業部担当シニアバイスプレジデント兼チーフソフトウェアアーキテクトであるケビンリンチ（Kevin Lynch）は、「MAX は、デザイナーやデベロッパーによる活発なコミュニティが集まって業界の専門家に会い、最新のテクニックや最先端技術に触れ、また互いに刺激を与えることによって創造力を極限まで高めるイベントです。MAX は年を追う毎に規模が拡大しています。アドビシステムズ社は、Adobe AIR をこの方向性を導く技術として位置付け、お客様やパートナーが Web とデスクトップアプリケーションの再構築を行なう際に活用できる、独自の価値提案を行っています」と述べています。

画期的なアプリケーションを実現するアドビシステムズ社の RIA 技術

アドビシステムズ社は、企業が Web からデスクトップ、携帯機器にいたるまで、リッチで魅力ある体験の開発と提供を可能にする、Adobe Flex、Adobe AIR、Adobe Flash® Player などの包括的な RIA プラットフォームによって業界をリードしています。Anthropologie、AOL、Business Objects、eBay、NASDAQ、Nickelodeon's Nick.com、PayPal、Philips Lighting、QVC、salesforce.com、SAP AG、Yahoo! などの業界における先進企業は、Adobe AIR を利用して次世代のデスクトップ体験を構築しています。これらのアプリケーションは、Adobe MAX 2007 で展示される予定です（本日発表の別リリースをご覧ください）。

また、アドビシステムズ社は Adobe AIR による同社初のアプリケーションであり、複数のソースからのフィードをひとつにまとめ、ビデオコンテンツに対する視聴者によるコントロール機能をさらに強化し、オンラインとオフラインの両方でお気に入りの番組を楽しむことができる Adobe Media Player のプレリリース版の提供も開始します（別途リリースをご覧ください）。エミー賞を受賞した Adobe Flash 技術を活用した Adobe Media Player は、主要な放送局や CBS、PBS、Yahoo! Video など Web ビデオのプロバイダーから配信されるコンテンツを楽しむことができ、カスタマイズされたビデオの視聴やお気に入りの番組の管理が可能となります。アドビシステムズ社はユーザから Web で最も普及

した動画フォーマットである Adobe Flash Player に対応した動画コンテンツについて強い要望を得ており、Adobe Media Player は、その要望を踏まえブラウザの外でも再生可能な機能も実現しています。

アドビ システムズ社はまた、Web アプリケーションとして提供される画期的なワードプロセッサである Buzzword を保有する Virtual Ubiquity 社を買収する最終合意書に調印したと発表しました。Buzzword は Adobe Flex で構築され Adobe Flash Player 上で動作し、かつ、まもなく発表される Adobe AIR を活用した、複数の作成者がいつでもどこからでも文書の編集やコメントの挿入ができるコラボレーション機能を内蔵した洗練されたワードプロセッサです（本日発表の別リリースをご覧ください）。このアプリケーションは Adobe AIR 上でも動作するため、オンラインかオフラインかを問わず、サーバにホストされた文書とローカルに保存された文書のどちらも扱うことが可能になります。

次世代 RIA を構築するための新しいデベロッパー、デザイナー向けリソースを提供

アドビ システムズ社は、Web、デスクトップ、携帯機器で、リッチで魅力ある体験を提供するデベロッパーやデザイナーを対象に、2つの新しい Web サイト「Adobe Developer Connection」と「Adobe AIR Marketplace」を発表しました。「Adobe Developer Connection」（<http://www.adobe.com/go/adc>）は、デベロッパーやデザイナーがコミュニティと関わり、アイデアを交換し、最新技術を学ぶための無料のポータルサイトです。「Adobe AIR Marketplace」（<http://www.adobe.com/go/marketplace>）は、デベロッパーが Adobe AIR アプリケーションの公開やプロモーションを行うことのできる Web サイトです。

アドビ システムズ社は、RIA デベロッパーが音声やコラボレーション、画像処理、文書のやり取りに活用できる新たなホステッドサービス構想も発表しました。この新しいプロジェクトは、既存の Web アプリケーションにリアルタイムのコミュニケーション機能を、迅速かつ簡単に組み込むための新たな方法、RIA への Adobe Acrobat® Connect™ コンポーネントの簡単な組み込みを可能とする新しいコラボレーション API、動的な画像処理に対応した、カスタム RIA の開発が可能な Adobe Scene7 オープン API、人々が文書をオンラインで共有、パブリッシュ、管理できる新しいファイル共有サービスをデベロッパーに提供するものです。

Adobe AIR ランタイムのベータ版、Adobe AIR SDK、Adobe Flex Builder 3、Adobe Flex 3 SDK は本日から提供が開始されます。パブリックベータ版は無償で <http://labs.adobe.com/> からダウンロード可能です。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーのアイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。